平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名　オカダアイヨン株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6294　URL　http://www.aiyon.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 苅田　俊幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 簗　耕二　TEL 06-6576-1281

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,303	13.1	567	47.1	568	43.1	328	△5.6
24年3月期第3四半期	5,574	51.9	385	―	397	―	348	―

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　366百万円　(19.3%)　24年3月期第3四半期　307百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	57.14	―
24年3月期第3四半期	56.59	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	9,936	4,324	43.5
24年3月期	9,675	4,007	41.4

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　4,324百万円　24年3月期　4,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	8.50	8.50
25年3月期	―	0.00	―		
25年3月期(予想)				6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	△0.8	460	△8.2	450	△11.3	240	△42.2	41.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	6,200,000 株	24年3月期	6,200,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	449,125 株	24年3月期	448,126 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	5,750,975 株	24年3月期3Q	6,153,421 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要などを背景に緩やかな回復の動きが見られましたものの、円高継続及び中国関係悪化等々から輸出の減少が加速し、景気後退への懸念が強まりましたが、12月の政権交代による経済政策への期待感から、為替相場は円安方向に、株式市場は上昇に転じ、景気回復への兆しが見られるようになりました。

このような環境のもとで当社グループは、引続き東日本大震災の復旧・復興に関わる商品の提供するとともに、主力商品の油圧ブレーカー、圧砕機、環境関連機器の販売に注力しました結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高6,303百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益567百万円（前年同期比47.1%増）、経常利益568百万円（前年同期比43.1%増）、四半期純利益328百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

当第３四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で5,337百万円（前年同期比10.6%増）となっており、油圧ブレーカーの売上高は580百万円（前年同期比25.7%増）、圧砕機は2,018百万円（前年同期比10.6%増）となりました。環境機械に関しては売上高は845百万円（前年同期比16.1%増）、原材料売上高は798百万円（前年同期比5.9%増）及び修理売上高は448百万円（前年同期比13.9%増）となりました。利益については、セグメント利益518百万円（前年同期比13.6%増）となりました。

海外事業は、米国の良好な住宅関連指標を背景に大手レンタル業者の買替え需要等による売上増が寄与した結果、売上高965百万円（前年同期比28.8%増）となりました。利益については、セグメント利益48百万円（前年同期はセグメント損失72百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第３四半期連結会計期間末における資産の残高は、9,936百万円（前連結会計年度末9,675百万円）となり261百万円増加しました。受取手形及び売掛金が842百万円減少しましたが、現金及び預金が574百万円、商品及び製品が227百万円、原材料及び貯蔵品が333百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

（負債の部）

当第３四半期連結会計期間末における負債の残高は、5,612百万円（前連結会計年度末5,668百万円）となり56百万円減少しました。支払手形及び買掛金が234百万円、長期借入金（１年内返済予定含む）が198百万円それぞれ増加しましたが、短期借入金が424百万円減少したことが主な要因です。

（純資産の部）

当第３四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,324百万円（前連結会計年度末4,007百万円）となり317百万円増加しました。四半期純利益328百万円を計上したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現段階において平成25年１月18日に公表いたしました通期の見通しを変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。なお、セグメント情報に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,776,524	2,351,304
受取手形及び売掛金	3,288,878	2,446,817
商品及び製品	981,210	1,208,252
原材料及び貯蔵品	900,262	1,233,791
その他	308,193	199,541
貸倒引当金	△10,923	△7,797
流動資産合計	7,244,145	7,431,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	543,102	507,469
機械装置及び運搬具（純額）	262,409	296,291
土地	1,423,710	1,423,710
その他（純額）	16,716	26,893
有形固定資産合計	2,245,938	2,254,364
無形固定資産		
その他	143,657	135,272
無形固定資産合計	143,657	135,272
投資その他の資産		
その他	52,835	120,322
貸倒引当金	△10,801	△4,997
投資その他の資産合計	42,034	115,325
固定資産合計	2,431,629	2,504,963
資産合計	9,675,775	9,936,872

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,894,334	2,128,849
短期借入金	2,350,000	1,926,000
1年内返済予定の長期借入金	282,648	364,718
未払法人税等	97,862	168,462
賞与引当金	99,249	44,204
固定資産撤去費用引当金	－	12,358
その他	360,729	248,534
流動負債合計	5,084,822	4,893,127
固定負債		
長期借入金	226,119	343,038
退職給付引当金	261,962	272,744
役員退職慰労引当金	70,575	76,635
その他	25,073	26,510
固定負債合計	583,730	718,927
負債合計	5,668,553	5,612,054
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,049,700	1,049,700
資本剰余金	1,000,265	1,000,265
利益剰余金	2,249,700	2,529,447
自己株式	△125,395	△125,844
株主資本合計	4,174,269	4,453,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,162	15,258
繰延ヘッジ損益	4,229	11,226
為替換算調整勘定	△172,438	△155,235
その他の包括利益累計額合計	△167,047	△128,750
純資産合計	4,007,222	4,324,817
負債純資産合計	9,675,775	9,936,872

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	5,574,067	6,303,197
売上原価	3,899,532	4,361,991
売上総利益	1,674,535	1,941,205
販売費及び一般管理費	1,288,666	1,373,682
営業利益	385,868	567,523
営業外収益		
受取利息	6,175	4,682
受取配当金	813	962
受取保険金	－	12,202
固定資産売却益	31,092	7,829
その他	6,410	12,484
営業外収益合計	44,492	38,162
営業外費用		
支払利息	27,533	25,104
債権売却損	3,828	4,808
その他	1,455	6,936
営業外費用合計	32,816	36,849
経常利益	397,544	568,835
特別損失		
固定資産撤去費用引当金繰入額	－	12,358
減損損失	－	31,110
特別損失合計	－	43,469
税金等調整前四半期純利益	397,544	525,366
法人税等	49,339	196,728
少数株主損益調整前四半期純利益	348,205	328,638
四半期純利益	348,205	328,638

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	348,205	328,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,154	14,095
繰延ヘッジ損益	△6,204	6,997
為替換算調整勘定	△33,237	17,203
その他の包括利益合計	△40,596	38,296
四半期包括利益	307,608	366,934
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	307,608	366,934
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（5）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,824,145	749,921	5,574,067	－	5,574,067
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,850	50,373	118,224	(118,224)	－
計	4,891,996	800,295	5,692,291	(118,224)	5,574,067
セグメント利益又は損失（△）	456,905	△72,072	384,832	1,036	385,868

（注）１　調整額は以下のとおりであります。
セグメント利益又は損失の調整額1,036千円は、セグメント間取引消去であります。
２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,337,608	965,588	6,303,197	－	6,303,197
セグメント間の内部売上高又は振替高	86,716	20,095	106,812	(106,812)	－
計	5,424,325	985,684	6,410,009	(106,812)	6,303,197
セグメント利益	518,850	48,238	567,089	433	567,523

（注）１　調整額は以下のとおりであります。
セグメント利益の調整額433千円は、セグメント間取引消去であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。